

成人代表謝辞



蒲地 小百合 さん

本日は、新春早々お忙しい中、私たち新成人のためにこのような式典を開催して頂きありがとうございます。成人を迎え山田町長始め皆様より祝福を賜り重ねて御礼申し上げます。

現在、世界中には学校に通うこともできず、満足な食事を摂ることもできない人々がいる中、私たちがこうして生きていることを幸せに思い、今日の私たちがあるのは家族、友人、諸先生方、広野町の皆様のおかげと実感しております。私たちは、二十年間の軌跡、思い出を胸に、自分の夢、信念に向かって歩み続けることが、皆様への恩返しと信じ微力な

がら社会に貢献できるよう肝に銘じ生きて参ります。

私たちは大人として認められましたが、未熟な二十歳です。幾度となく大きな壁にぶつかることも、くじけてしまうこともあるでしょう。しかし、私たちは自分の力を信じ、今までの経験を試行錯誤しながらさらに成長し乗り越えて参ります。まだまだ未熟な私たちです。これからも皆様方の変わらぬ温かいお力添えご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。



私たちの夢



根本 達也 さん

本日は、私たちは成人式を迎え、大人としての一步を踏み出そうとしています。

ただいま、ご来賓の皆様より温かい励ましとお祝いのお言葉をいただき、ありがとうございました。この言葉を忘れる事なく励みにして、一步一步確実に成長していく糧としていきたいと思ひます。

さて、私達は二十年間という長い年月を過ごしてきましたが、今こうして元気にいられるのは皆様のおかげです。これからは私達一人一人が社会を支え、子供たちの明るい未来のために、夢を与えるために尽力すべき時が来たのだと感じています。

今、現代社会はさまざまな問題に直面しています。まだまだ終わる気配がないイラク問題や北朝鮮の核開発問題、度重なるいじめの問題など、日々不安な事ばかりです。

この現状をただ見ているだけだった今まででしたが、これからは成人となり、社会の一員として社会に訴えていかなければいけないと思ひます。

みんなが一つになり、大きな光となって集まれば、私達の未来を変え、明るい日差しが差し込んでくることでしょう。

そして、これからは人のため、社会のため、子供たちのために感謝の気持ちと信念を持って、今まで支えられてきた事を忘れずに生きていこうと思ひます。

まだまだ経験不足で、未熟者で、失敗ばかりするでしょう。しかし、失敗を恐れずに一步一步着実に、明るい未来の階段を登っていきたく思ひます。どうかこれからも温かい目で見守っていて下さい。

最後に今一度感謝の意味を込めまして成人代表の挨拶といたします。

本日は誠にありがとうございました。

私たちの夢



渡邊 美幸 さん

私は今北海道の大学で薬剤師になるための勉強をしています。始めは冬の厳しさから広野町の恵まれた気候を思い出したり、見渡す限りの平野に、山や海を懐かしんだりしました。

しかし今ではそのような風景にも慣れ、同じ医療の現場で働くことを目指す友人と共に日々頑張っています。

一年目、基礎教養や医療の下地となる学問だけだった講義は、二年目に入って薬剤に特化したものへと変わり、より高次の専門的領域へと足を進めることになりました。

私が特に力を入れているのは、生体のどの部分にどのような薬剤がどんな経路で効果を示すのか学ぶ薬理学と、薬剤の安定性や分解速度を知り、薬剤の保存方法や投与に生かすための学問である物理薬剤です。これらによりいままでただ処方され服用していた薬が、人体にとってどのような作用を発現していたかが如実になり、また溶けにくい錠剤を大量の水で飲まなければならない理由を知らない人々が多いことに改めて気付くことができ、毎回の講義が実りあるものとなっています。

薬は正しい服用をすれば思った効果が得られ、治療に大きく貢献してくれます。

私は薬剤師として、薬の正しい服用と共にその効果、副作用について患者に正しく指導できるようにならなければならないと痛切に感じています。

ドラッグストアやコンビニに一般医薬品や医薬部外品が増え、病院では薬剤室にかかりきりになってしまふことの多い現状がありますが、いつ、どのような職場で働くにしても、薬に特化した医療人として服薬指導を通し、人々にその知識を提供できるようになろうと思ひます。

そのための下準備として残りの大学生活における学びを大切に、卒業後も開発、販売される薬の知識について随時更新していこうと考えています。

成人というこの節目をきっかけに、私は自立と責任の心を芽生えさせ、今後の人生を悔いなく自分らしく生きていきたいと思ひます。最後になりましたが、私を育て、今日という日を祝福して下さいました家族と町の皆様に深く感謝いたします。ありがとうございました。